

2025年12月23日
SAM日本チャプター
名古屋支部長 垣見祐二

2026年度 SAM 名古屋支部 1月例会のご案内

新春賀詞会を兼ねた「1月例会」を下記の要領にてご案内させていただきます。

さて1月例会では、日本生命保険相互会社 総務部顧問 渡邊 義之 様に
『経済安全保障と技術流出：人の脆弱性に焦点を当てて』のテーマでお話を伺います。
新年でたいへんご多忙とは存じますが、是非ともご出席を賜りますよう よろしくお
願い申し上げます。

敬具

記

◆日 時：2026年1月20日（火）12:00～14:00（食事付きです）

【Zoomミーティング参加の方】

<https://zoom.us/j/5221559787?pwd=Ca5nlsjaJeNbi0bL9HBCx0fnOpg6JQ.1>

ミーティングID：522 155 9787 パスコード：20260120

◆会場：今池ガスビル会議室7階(サファイアルーム)

名古屋市千種区今池1丁目8-8 TEL：052-731-7670

◆会費：3,000円（当日のキャンセルはキャンセル料を頂きます）

◆講師：日本生命保険相互会社 総務部顧問 渡邊 義之 様

2024年3月、警察庁警備局外事情報部理事官を最後に退職。警察人生38年間のうち約36年間を外事警察分野で勤務。2024年4月から日本生命保険相互会社総務部顧問。専門は国際テロ対策と旧ソ連圏情報分析。2004年から3年間タジキスタン日本大使館勤務。2021～2022年には愛知県警外事課長として、県内企業や大学で経済安全保障に関する講演活動を実施。

◆テーマ：「経済安全保障と技術流出：人の脆弱性に焦点を当てて」

近年、国際情勢は複雑化し、武力紛争だけでなく経済・資源・環境問題、サイバー攻撃や偽情報などが絡み合い、国家間の対立は多層化し長期化している。我が国も例外ではなく、経済摩擦や領土・安全保障問題に直面している。政府は令和4年に経済安全保障推進法を制定し、サプライチェーン、インフラ、技術、特許を柱に、経済の自立性や技術優位性の確保を進めている。しかし、先端技術の軍事転用や海外流出は、国際競争力や安全保障に深刻な影響を及ぼす恐れがある。本講演では、経済安全保障上の重要課題である「技術流出」に関し、最も脆弱とされる「人」に焦点を当て、その問題点と対応策を整理し、経済安全保障の重要性を再認識してもらう。

◆出欠の有無：2026年1月15日（木）までに、下記までご連絡をお願い致します。

メールアドレス：samnagoya2022@makino-co.co.jp

問合せ先：株式会社マキノ（二俣）TEL：0569-36-0123 FAX：0569-35-6182

当日の連絡先：090-3308-0010（牧野克則）